



全輪駆動車

Jeep

J3
J20
J32
J30

急坂をいとわず、泥道をいとわず、砂地も、雪道も平気で進む車。あらゆる用途に活躍する万能車——それがジープです。

無駄をはぶいた機能美、ダイナミックなボディスタイルも、ジープ独特のものです。

頑丈なボディ足まわりに、強力なエンジン、全輪駆動によるずばぬけた機動力はすでに定評のあるところ、あらゆる分野にわたってジープの真価はますます高まっています。

勿論、経済性という点も充分留意され、燃費も少く頑丈ですから故障も少く、「ジープは金のかからぬ車」という評判も頂いております。

ジープは、三菱で国産化されて以来、使用条件にあわせて種々改良が加えられ、実用性の点でも格段に向上、また用途にぴったりのモデルをおえらび頂だけるよう、J3型 J20型 J30型 J32型の各車種が用意され、さらに多くの種類の特装車も準備されています。またジープは動力取出装置を利用し、各種の作業機械を駆動することができるので、こうした分野でも大いに重宝がられています。





ウエルダー車



トントレーラー

特装车



ダンプ車



コンプレッサー車



消防車



ウインチ車



架設梯子車

すばらしい機動力

Jeep J3

ガソリン/ディーゼル

ジープ本来の特長をそのままいかした最もオーソドックスなタイプが、このJ3型です。強力なエンジンと独特の全輪駆動装置、どんな酷使にも耐える堅牢無比の車体、あらゆる場所で、あらゆる用途に、抜群の機動力を発揮いたします。

とくに車体重量が軽いため、悪路でも機動性はだんぜんまさっています。■J3型は定員4名ですが、後のシートをたたみ、250キロの荷物を積むことができます。さらに必要とあれば、トレーラーをつけ500キロの荷物が運べます。

すばらしい機動力

Jeep J3

ガソリン/ディーゼル

ジープ本来の特長をそのままいかした最もオーソドックスなタイプが、このJ3型です。強力なエンジンと独特の全輪駆動装置、どんな酷使にも耐える堅牢無比の車体、あらゆる場所で、あらゆる用途に、抜群の機動力を発揮いたします。

とくに車体重量が軽いので、悪路でも機動性はだんぜんまさっています。

■J3型は定員4名ですが、後のシートをたたみ、250キロの荷物を積むことができます。さらに必要とあれば、トレーラーをつけ500キロの荷物が運べます。





機能的な運転席

ジープのたくましさそのもののようなダッシュボード、運転席はあくまでも機能本位の設計です。ハンドルも、交通事情にマッチした右ハンドル式になっています。車内は、シートもふくめ水洗が可能ですから、日常の手入れも簡単です。鞆は丈夫なビニール張り帆布ですから、耐久性は勿論防水防塵性も完璧です。





7人乗りジープ

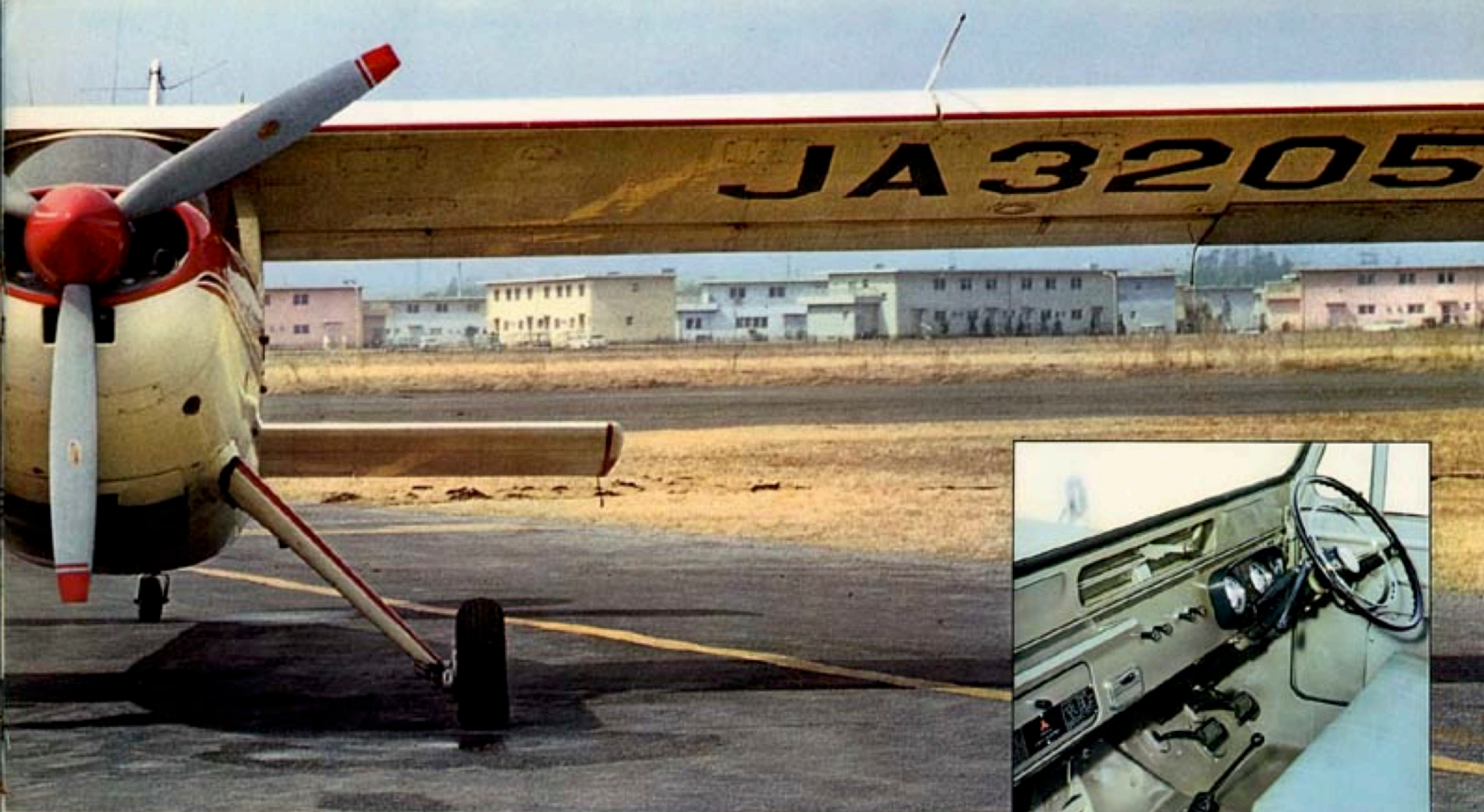
Jeep J20

ガソリン/ディーゼル

スチールドア、三角窓、レギュレータを取付けたウィンドなど、乗用車センスのキャビンです。窓面積が大きいので、視界は広く、足もとにもベンチレータが追加されるなど、居住性の向上にも充分意を用いているので、運転はいつも安全快適です。

■フロントシートは3人掛、リヤシートは対向式で4人乗、計7名の乗車定員です。また後部客室には300キロの貨物を積むことができます。後部扉は観音開き式ですから、荷物の積おろしや、人員の乗降も非常に楽です。

フレームや足まわりの強度は十二分ですから、積載余裕も充分、多用途車としてずばぬけた威力をもっています。



操作の容易な運転装置



J20C型メタルトップ車

幌型の軽快さと、ワゴン型の居住性をかね備えたのがメタルトップ車です。幌部分が全部スチールですから、厳冬期の保温も完ぺきです。

リモートコントロール式チェンジレバー、見易いコンビネーションメーター、一本化されたウインカーとディマースイッチ、朝顔型のハンドルなど、運転は一層し易くなっています。トランスファケースの操作レバーも一本化されたので、足もとのスペースもたっぷりであり、ゆったりと3人掛ができます。
(J20C型もJ32型も同様です)

9人乗りジープ

Jeep[®] J32

ガソリン

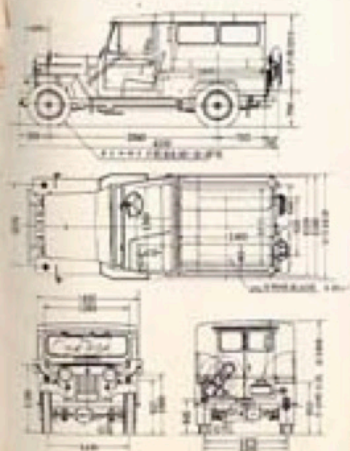
9人乗りジープです。機構的にはJ20型と同じですが、ホイールベースを延長し、後部客室のスペースをぐっと大きくしてあります。快適な居住性と大きな輸送力が断然強味で、人員輸送車としてもすばらしい威力を発揮いたします。

■後部客室は充分のスペースをもっており、フロントシートに3人、リヤシートに6人、合計9人乗れます。室内幅も余裕のある設計ですから、対向シートに座っても足まわりのスペースはゆったりしています。荷物を積載すれば400キロも積んで、山間悪路をタフに走ります。



収容力の 大きい車室

後部客室は、人員輸送にも貨物の運搬にも大きな収容力をもっています。室内(後部客室)長さが1480mmもありますから、とくに長尺器材の運搬には便利です。後部扉は乗降に便利な観音開き式です。



ワゴンタイプのジープ

Jeep J30

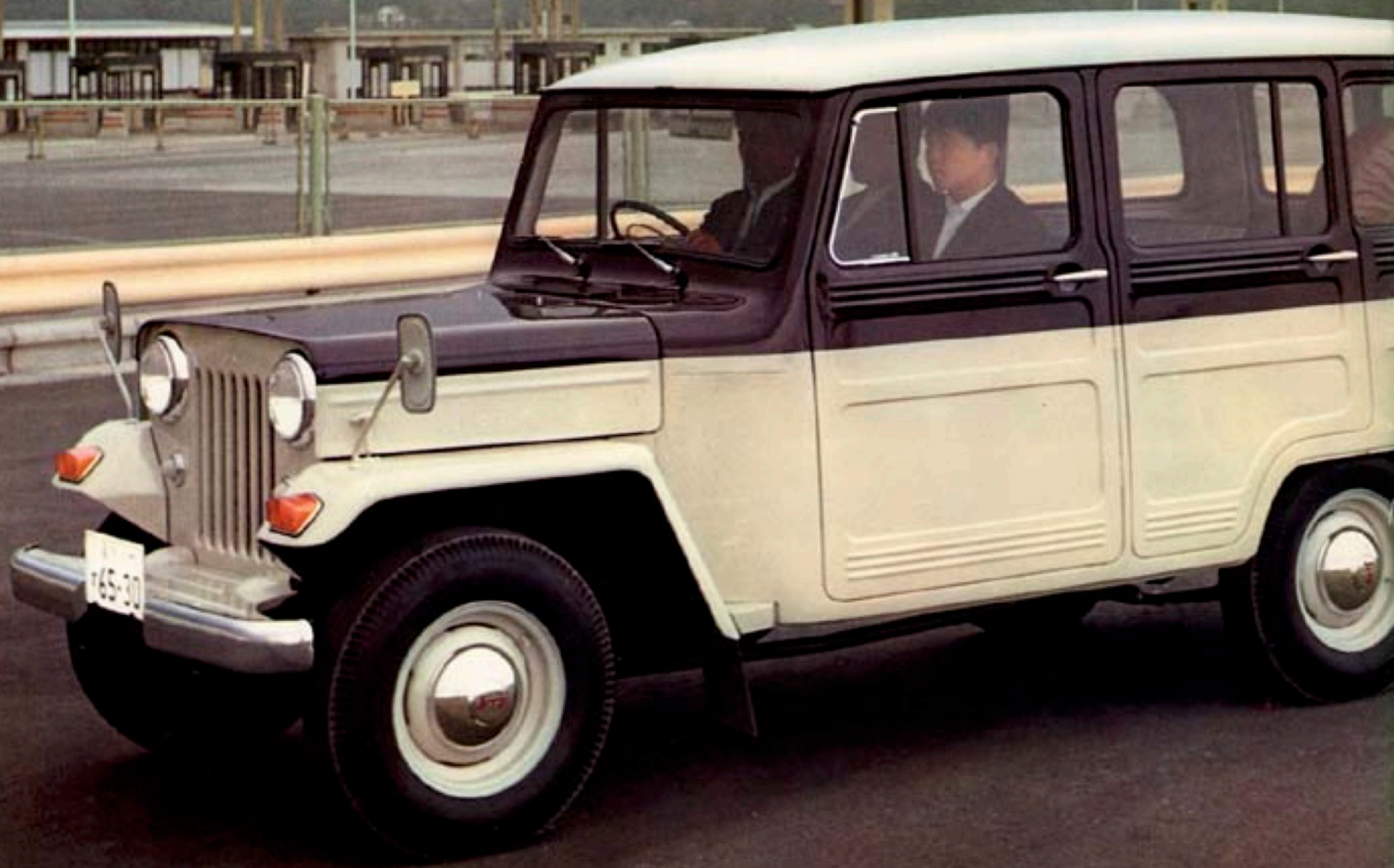
ガンリン/ディーゼル

ワゴンタイプのジープです。乗心地や居住性は乗用車なみですから、山間悪路の視察連絡用、人員輸送はもちろん、都会地では乗用車としてご使用頂けます。

スマートな2トーンにめりわけられたボディは、4ドア形式ですからリヤシートの乗降も容易です。また車体後部ドアは観音開き式ですから、荷物積おろしも非常にらくです。

室内の雰囲気は乗用車そのもので、ゆったりしたシートは形状材質とも十分に考慮されていますから、長時間のドライブも疲れません。フロントシートは前後位置を調節できるアジャスター式です。

ダッシュボードや、運転装置は、機能的にレイアウトされており、操作はさわめてスムーズです。ウィンドウォッシャーも常装備ですか



ら、いつもウィンドスクリーンをきれいに保
っていられます。

■乗車定員は6名の他に250キロの荷物が積
めます。さらにリヤシートを折りたためば、
荷台面積は倍加し、長尺物やかさの張る荷物
を積むのに便利です。■人乗りの場合は積載
量も400キロに増えます。

運転席は明るく広々とした視界をもちドライバー正面の最も見
易い位置にコンビネーションメーターがセットされ
人間工学的な配慮も充分です。ディーゼ
ル車（J30D）も騒音振動が
なく、ガソリン車同様
の楽心地です。

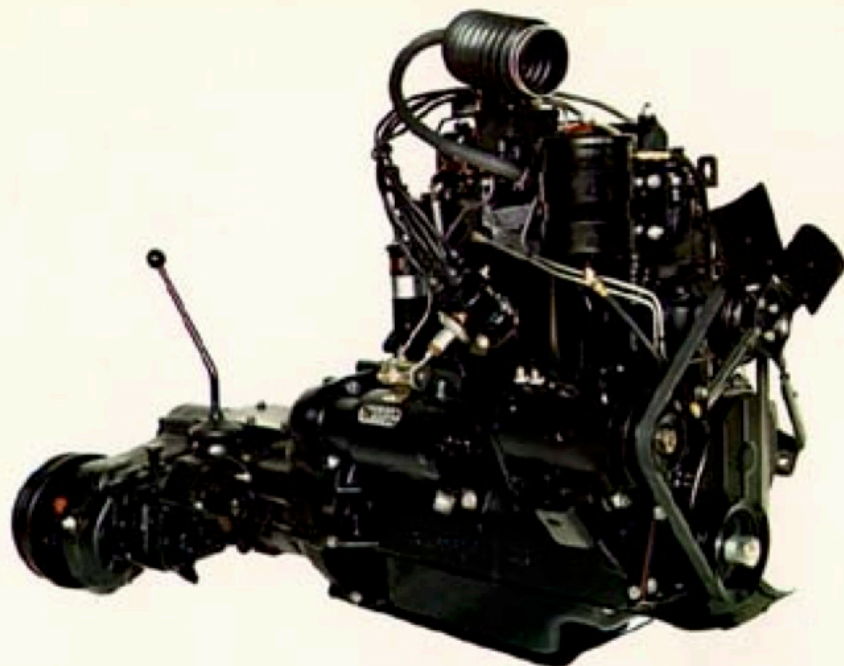


乗用車タイプのシート
レギュレータ付のウィンド
ガラス、4ドア式ですから
リヤシートの乗降も容易です。

リヤシートをたためば、た
っぷりしたスペースの荷物
室になります。シブの機
動力にワゴンの多用途性が
プラスされました。後扉は
観音開き式。

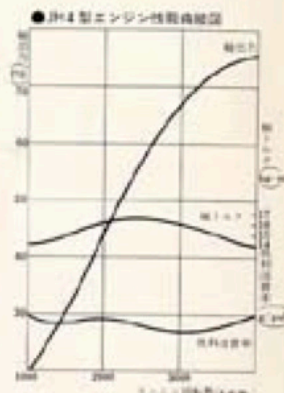
ガソリンエンジン

JH4 76PS



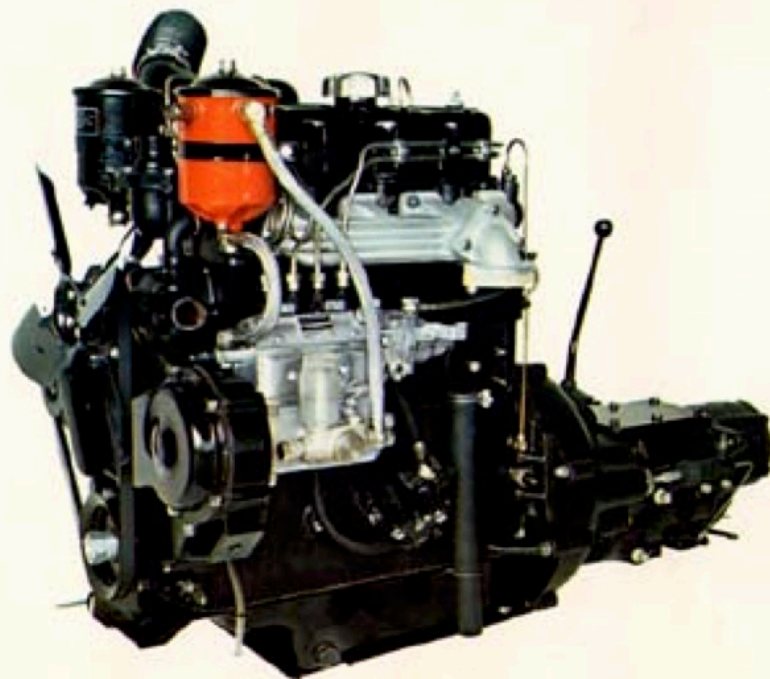
2199cc、最高76馬力。最大トルク16.4kgm/2400r.p.m.の強力エンジンです。おどろくほど寿命が長く、燃料消費率も、リッターあたり10.6km(定地燃費)と非常に経済的です。

インレット・バルブは、シリンダー・ヘッド内に、エキゾースト・バルブはシリンダー・ブロック内に設計され、弁径も大きく、吸気効率が非常に高いのが特長です。コネクティングロッドが長く、対シリンダー側圧が低く、エンジンの寿命を延ばしています。信頼性の高いことでは絶対的な定評があります。



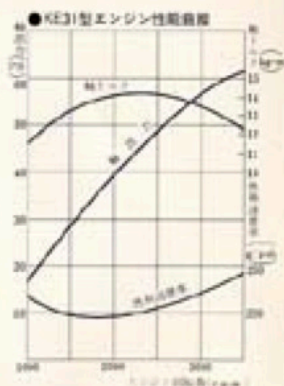
ディーゼルエンジン

KE31 61PS



2199cc、最高61馬力、最大トルク14kgm/2200r.p.m.の強力エンジン。外形寸法や装備寸法は、JH4型とほとんど同じ。燃費も非常に経済で、ガソリンと軽油の値段の開きを考えると、ガソリンエンジンの60%位の燃料ですみます。

■ジープの最大の特長は全輪駆動です。しかも高低2段に変速できますから、結局前進6段、後退2段の変速が可能となり悪路、砂地、不整地などでも走破できることとなります。35度もある急坂をのぼるのは、まさにジープの独壇場といえましょう。



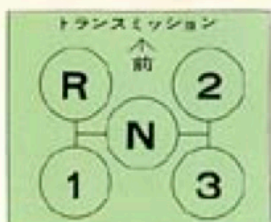
パワーテークオフ (PTO)

どのシブも、動力取出装置 (PTO) を取付けることにより特殊作業をすることができます。

■前部入動力を取り出す場合は、シブ前部にウィンチを取りつけ、ワイヤーを巻取る力に利用します。

■中部入動力を取り出す場合は、フロアーを改造し、プロペラシャフト、Vベルトを利用して、搭載した作業機を駆動します。(たとえば、コンプレッサー、電弧溶接機、ジェネレーターなど)

■後部入動力を取り出す場合は、シブの後尾に取りつけたブリー・ドライブを回転させ、各種のベルト作業を行います。



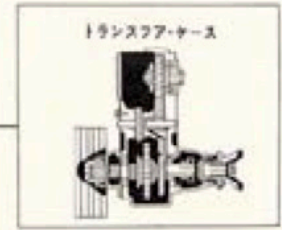
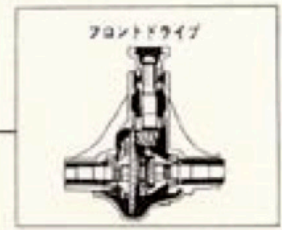
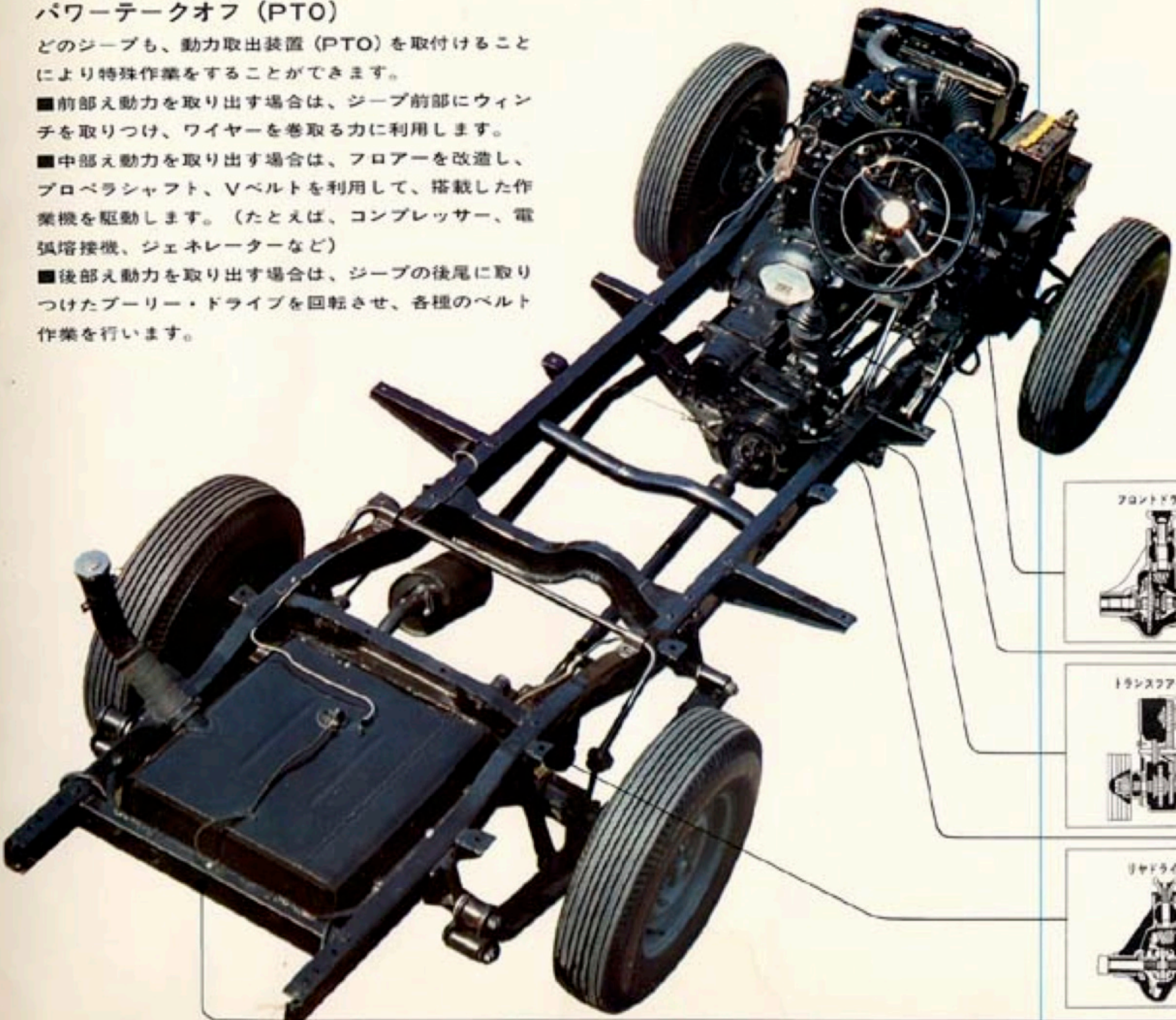
J3



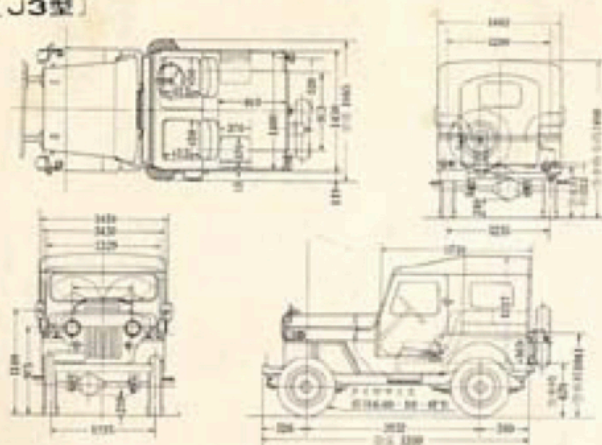
J20

J30

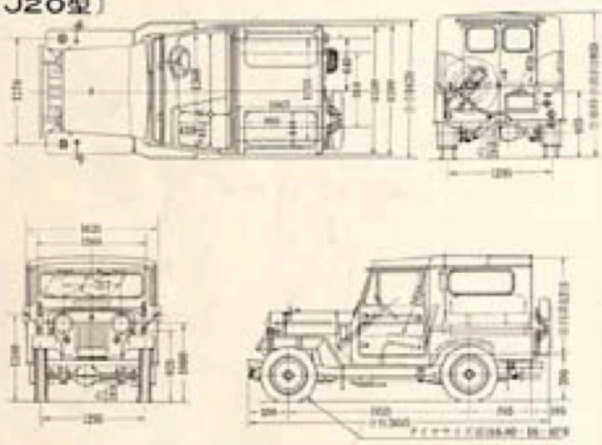
J32



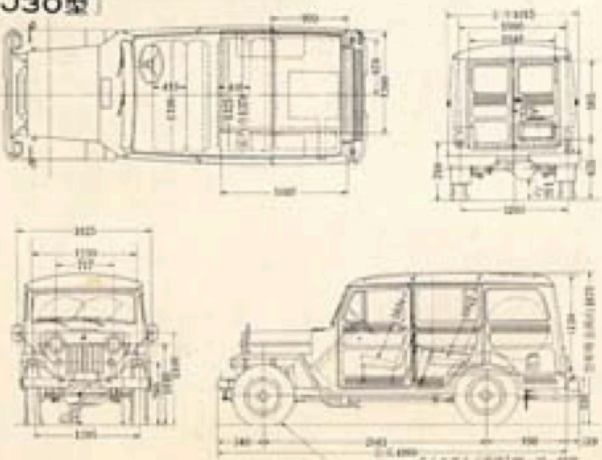
(J3型)



(J20型)



(J30型)



●ジープJ3型/J20型/J32型/J30型 仕様

(G)ガソリン (D)ディーゼル

| 種 類 | | J3型 | J20型 | J32型 | J30型 |
|---------|--|---|----------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 車 寸 | 全 長 (mm) | 3,390 | 3,585 | 4,100 | 4,290 |
| | 全 幅 (mm) | 1,665 | 1,520 | 1,670 | 1,615 |
| | 全 高 (mm) | 1,890 | 1,300 | 1,950 | 1,870 |
| | ホイールベース (mm) | 2,032 | 2,225 | 2,640 | 2,641 |
| | トレッド (前) (mm) | 1,235 | 1,255 | 1,295 | 1,295 |
| | トレッド (後) (mm) | 1,235 | 1,255 | 1,295 | 1,295 |
| | 最低地上高 (mm) | 210 | 230 | 211 | 230 |
| 法 規 | 荷台客室幅 (mm) | 800 | 1,065 | 1,480 | 1,440 or 500 |
| | 内側寸法 (mm) | 1,400 | 1,255 | 1,255 | 1,300 |
| | 高さ (mm) | 1,217 | 1,215 | 1,215 | 1,150 |
| 重 量 | 重 量 (kg) | 1,085(G) 1,195(D) | 1,365(G) 1,315(D) | 1,305 | 1,470(G) 1,520(D) |
| | 定 員 (名) | 4-2 | 7-3 | 5-3 | 6-3 |
| | 最大積載量 (kg) | 0-250 | 0-300 | 0-400 | 250-400 |
| | 車両総重量 (kg) | 1,305 1,445(G) 1,415 1,555(D) | 1,690 1,730(G) 1,700 1,780(D) | 1,800 1,870 | 2,025 2,050(G) 2,085 2,100(D) |
| | 性能 | 最高速度 (km/h) | 95(G) 84(D) | 95(G) 84(D) | 95 |
| 燃 料 | 燃 費 (km/l) | 0.57(G) 0.54(D) | 0.57(G) 0.54(D) | 0.57 | 0.57(G) 0.53(D) |
| | 最小回転半径 (m) | 5.9 | 5.8 | 6.7 | 6.7 |
| | 制 動 距離 (m) | 12.5 | 13.5 | 13.5 | 13.5 |
| エ ン ジン | エンジン型式 | JH4/KE31 | JH4/KE31 | JH4 | JH4/KE31 |
| | シリンダ数配列 | 4気筒直列 | 4気筒直列 | 4気筒直列 | 4気筒直列 |
| | 行程×行程 (mm) | 79.4×111.1 | 79.4×111.1 | 79.4×111.1 | 79.4×111.1 |
| | 総排気量 (cc) | 2,199 | 2,199 | 2,199 | 2,199 |
| シ ン | 圧縮比 | 7.4:1(G) 19:1(D) | 7.4:1(G) 19:1(D) | 7.4:1 | 7.4:1(G) 19:1(D) |
| | 最高出力 (PS/r.p.m.) | 76/4,000(G) 61/3,600(D) | 76/4,000(G) 61/3,600(D) | 76/4,000 | 76/4,000(G) 61/3,600(D) |
| | 最大トルク (kg/r.p.m.) | 16.4/2,400(G) 14/2,200(D) | 16.4/2,400(G) 14/2,200(D) | 16.4/2,400 | 16.4/2,400(G) 14/2,200(D) |
| | 燃料タンク容量 (l) | 45.5 | 45.5 | 45.5 | 48 |
| 伝 達 装 置 | クラッチ型式 変速機 変速比 減速歯車型式 減速比 | 乾板摩擦式 前進2段 後進1段 2.3速シフトメカニズム 第1速2.798 第2速1.551 第3速1.000 後進3.798 ハイボイドメカニズム 5.38:1 | | | |
| 制 動 装 置 | ブレーキ型式 ブレーキ (前) ブレーキ (後) 駐車ブレーキ型式 | 油圧4輪制動 エラーアシンプ リーディングトラローリング 手動内圧式 | | | |
| 懸 架 装 置 | 前・後軸懸架方式 ショックアブソーバ (前後) スタビライザー (後) | 半独立板バネ 筒型油圧式 トーションバー | | | |
| タイヤ | タイヤ (前) タイヤ (後) | 6.00-16-5PR 6.00-16-5PR | 6.00-16-6PR 6.50-16-6PR | 6.00-16-6PR 6.00-16-6PR | 7.00-15-6PR 7.00-15-6PR |

●本仕様は予告なく変更することがあります。

■パーツは三菱純正部品・オイルはダイヤクティーン



三菱重工業株式会社 | 販売店
三菱自動車販売株式会社